

研究協力をお願い

昭和大学保健医療学部看護学科では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

乳幼児期・学齢期からの健康づくり—学齢期の肥満、やせに関する研究—

1. 研究の対象および研究対象期間

2007年度から2019年度に、富士吉田医師会が委託を受けて実施した学校健診を受けられた児童・生徒さん

2. 研究目的・方法

近年、学齢期の子どもにも、メタボリックシンドローム、高血圧、2型糖尿病、脂質異常症などの疾患が増加していると言われており、特に、低出生体重児にその発症率が高いことが注目されています。胎児期の環境と出生後の環境がマッチしていれば、成人期の疾患発症に繋がらないとして、出生後の母乳栄養が、将来の生活習慣病のリスクの軽減に役立つのではないかと期待されています。

学齢期の肥満、やせと子どもの健康状態、ライフスタイルとの関連を分析し、その実態から健康課題を明らかにすることにより、富士吉田市および近隣地域における子どもの生活習慣病、健康づくりについて、有効な対策の推進につなげることができると考えております。また、出生後早期の栄養法の違いが、その後の体重増加量および小学生・中学生時代の肥満等と関連することがわかれば、出生後早期の栄養法の指導を行うことにより、将来の生活習慣病を予防できる可能性があります。

そこで、①学齢期の子どもの肥満・やせと、子どもの健康状態、ライフスタイル、家族の健康の関連を分析し、富士吉田市の学齢期の子どもの健康課題を明らかにする、②低出生体重児群とそれ以外の児群に分け、出生後早期の栄養法の違いと小・中学生の肥満度との関連を明らかにすることを目的として、研究を行います。

研究期間

「保健医療学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学保健医療学研究科長の研究実施許可を得てから2024年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- (1) 公益財団法人日本学校協会児童生徒の健康診断（学校健診）マニュアルの定期健康診断の検査項目に記載の内容：①保健調査、②身長、③体重、④栄養状態、⑤脊柱・胸郭、四肢、骨・関節、⑥視力、⑦聴力、⑧目の疾病及び異常、⑨耳鼻咽喉頭疾患、⑩皮膚疾患、⑪歯及び口腔の疾患及び異常、⑫結核、心臓の疾患及び異常、⑬尿、⑭その他の疾患及び異常
- (2) 血液データ：貧血、脂質検査結果

(3) 富士吉田医師会作成の貧血及び脂質検査調査表：家族歴、現病歴、ご両親のコレステロール値、月経の状況、母子健康手帳のデータ、運動習慣、食習慣

4. 外部への試料・情報の提供

富士吉田医師会のデータベースで管理されている学校健診の定期健康診断の調査項目、貧血・脂質検査結果（血液データ）、貧血及び脂質検査調査表のデータは、個人情報保護のため、富士吉田医師会において、個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日、電話番号など）を削除した上で、暗号化したファイルにしてUSBメモリあるいはCD-Rに保存して個人情報管理責任者に提供されます。この時点で、どの研究対象者の試料・情報であるか直ちに判別できないよう加工されています。得られた診療情報および解析結果は各施設内の外部から切り離されたコンピューター内に保存されます。

匿名化情報は、富士吉田医師会（提供元）から昭和大学保健医療学部（提供先）へ手渡しされることを原則としますが、難しい場合は、書留郵便等の追跡可能かつ補償のある方法で送付されます。

提供元は、得られた全ての情報を本研究終了時に研究の中止または終了後少なくとも5年間、あるいは研究結果発表後3年が経過した日までの間のどちらか遅い期日まで保存・管理します。提供先は、得られた全ての情報を提供先の富士吉田医師会の責任において研究終了後5年間保存・管理します。得られた成果は、個人情報保護に配慮したうえで学会や論文に発表します。

5. 研究組織

昭和大学助産学専攻科、保健医療学部	中山香映
昭和大学保健医療学部・看護学科	鈴木浩子
昭和大学保健医療学部・看護学科	村田加奈子
昭和大学保健医療学部・看護学科	富田真佐子
富士吉田医師会	立澤教夫
富士吉田医師会	祖谷淑美
富士吉田市・市民生活部	宮下まゆみ
昭和大学富士吉田教育部	刑部慶太郎
昭和大学保健医療学部・看護学科	下司映一

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて児童・生徒さんもしくは児童・生徒さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

なお、この研究は、日本私立看護系大学協会研究助成事業「2018（平成30）年度若手研究者研究助成」の研究費で実施致します。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学助産学専攻科、保健医療学部 研究責任者：中山香映

住所：226-8555 神奈川県横浜市緑区十日市場町 1865 電話番号：045-985-6524

研究代表者：

所属：昭和大学助産学専攻科、保健医療学部 氏名：中山香映